

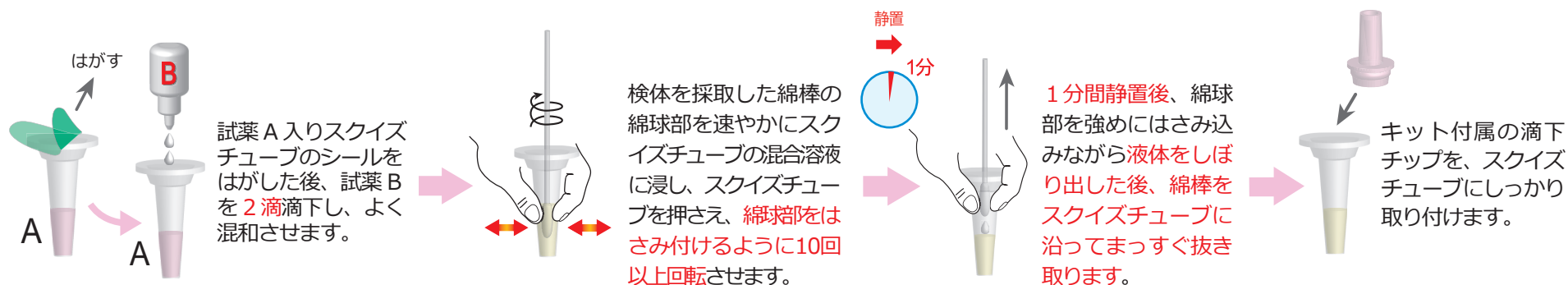
ご使用前に必ず添付文書をお読みください。



# イムノファイン™ ストレップA

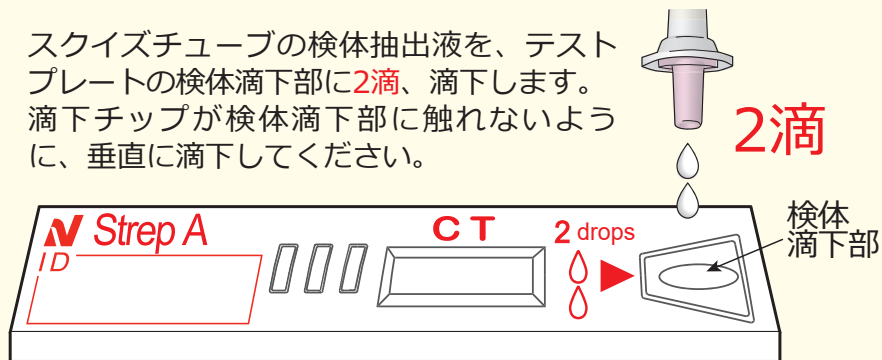
**【操作方法】** テストプレート、試薬A入りスクイズチューブ、試薬Bは15~30℃に戻してからご使用ください。

## ■ 検体の調製



## ■ 測定

スクイズチューブの検体抽出液を、テストプレートの検体滴下部に2滴、滴下します。滴下チップが検体滴下部に触れないように、垂直に滴下してください。



## ■ 判定

1~5分

陽性判定



5分

陰性判定



再検査



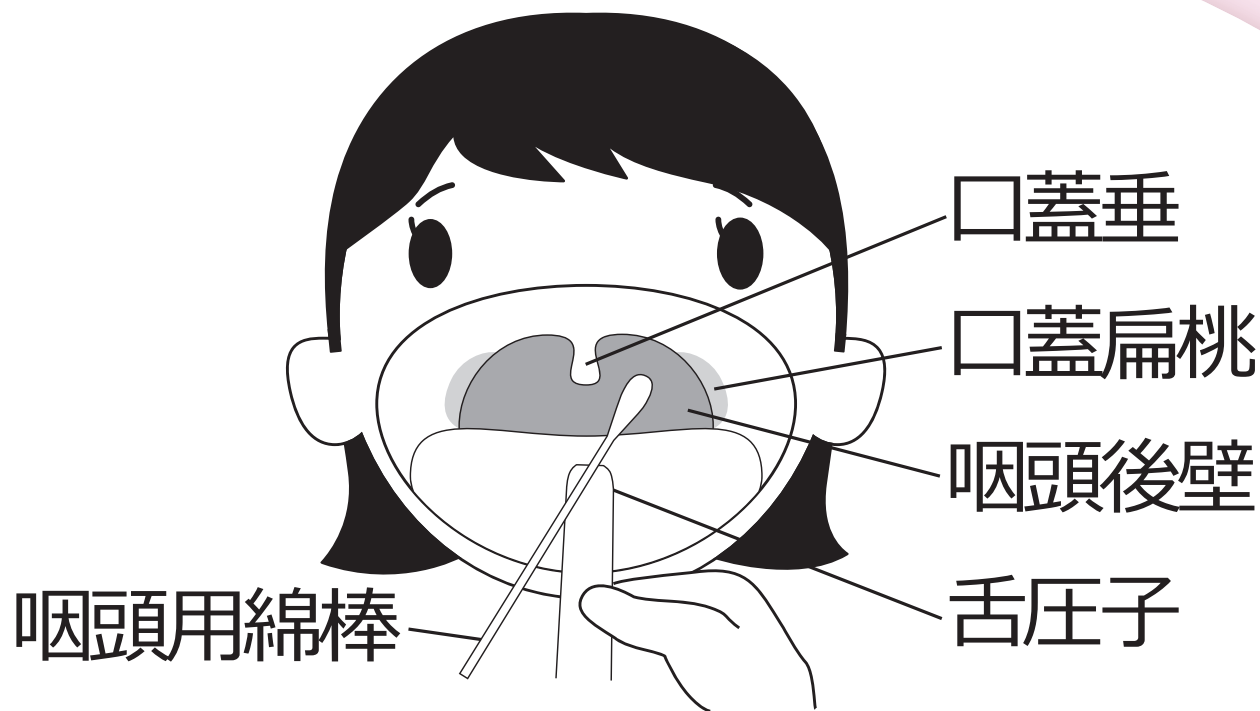
検体抽出液を滴下してから5分以内に判定部Cに赤紫色のラインが認められない場合には、判定せず、再検査を実施してください。

1 - 5分後、判定部 T、C のラインの出現の有無を目視にて確認してください。

注) 10分を超えて判定をしないでください。

## 【検体の採取方法】

### 咽頭ぬぐい液



キット付属の滅菌綿棒を使用し、咽頭後部、扁桃、その他炎症部分を擦って咽頭粘液を採取します。  
多量の粘液（唾液、鼻汁など）が検体に含まれると、反応に悪影響を与え、正しい判定結果が得られない原因  
となることがあります。  
多量の粘液の採取を避けるため、綿球が舌、頬の表面、歯、歯肉に触れないように充分注意してください。